

シンポジウム

B I Mとコストマネジメント

ー飛躍への課題を考えるー

近年、B I M (Building Information Modeling) が急速に普及しており、建築生産プロセスの様々な業務や手続きのあり方が大きく変わろうとしています。諸外国は、B I Mを導入する目的にコストマネジメントの改革を挙げており、B I Mを取り巻く情報環境の整備が進んでいます。本シンポジウムはB I Mの先進国である米国・英国の状況を概観すると共に、日本におけるコストマネジメント改革の課題を抽出することを目的に開催いたします。関係者の皆様のご参加をお待ちしております。

- 日 時** 2018年8月23日(木) 13:00～17:30
会 場 芝浦工業大学 芝浦キャンパス8階802教室
参加費 一般 9,000円 / 資格者(非会員)及び後援団体会員 8,000円 / 会員 7,000円 / 学生 2,000円
定 員 170名(先着順) 【申込みは、ホームページから】
★ C P D単位(4時間)が取得できます。(積算協会、建築士会、C P D情報提供制度)

PROGRAM

- 開会挨拶** 13:00～13:05
吉田 倬郎 日本建築積算協会 会長
- 招待講演** 13:05～14:35
「(仮題) インテグラル vs モジュール B I Mと建築ものづくりの“アーキテクチャー”」
安藤 正雄 千葉大学名誉教授
～休憩～
- 一般講演** 14:50～15:30
「米国・英国におけるコストマネジメントと分類コードの関係」
志手 一哉 日本建築積算協会 理事・情報委員会委員長/芝浦工業大学 教授
「国際積算標準 I C M Sの現況」
橋本 真一 日本建築積算協会 理事・国際委員長/建設物価調査会総合研究所 部長
- パネルディスカッション** 15:30～17:00
「コストマネジメントの現状とB I Mへの期待」
コーディネーター 志手 一哉(前出)
パネリスト 比嘉 俊介(安井建築設計事務所)、田中 洋介(安藤・間)
一岡 嘉宏(グラフィソフト・ジャパン)、濱地 和雄(オートデスク)
- 総 括** 17:00～17:15
沼本 要七 日本建築積算協会 副会長
- 閉 会** 17:30

主 催: (公社) 日本建築積算協会

後 援: 国土交通省、

(一社) building SMART Japan、(公社) 日本建築士会連合会、

(一社) 日本建築士事務所協会連合会、(公社) 日本建築家協会

(一社) 日本建築構造技術者協会、(一社) 建築設備技術者協会、(一社) 日本建設業連合会

(一財) 建築コスト管理システム研究所、(一社) 日本建築積算事務所協会

講演者紹介



安藤 正雄 氏
千葉大学 名誉教授



志手 一哉 氏
芝浦工業大学 教授
(公社) 日本建築積算協会
理事・情報委員長



橋本 真一 氏
(一財) 建設物価調査会
総合研究所 部長
(公社) 日本建築積算協会
理事・国際委員長



比嘉 俊介 氏
(株) 安井建築設計事務所
コスト計画主事



田中 洋介 氏
(株) 安藤・間) 建築事業本部
建築事業企画部
B I M推進室 担当課長



濱地 和雄 氏
オートデスク (株)
エグゼクティブ



一岡 嘉宏 氏
グラフィソフトジャパン (株)
ビジネスディベロップメント部長

会場案内

芝浦工業大学
芝浦キャンパス 8階802教室

東京都港区芝浦 3-9-14

J R 田町駅 芝浦口から徒歩3分
都営三田線 三田駅から徒歩5分

